

公益財団法人双葉電子記念財団

平成24（2012）年度事業報告書

自 平成24年 8月 1日

至 平成25年 3月 31日

1. 事業の状況

当財団は、自然科学研究を志す学生や研究者に対する助成活動を通じて、広く社会に貢献することを目的として、1986（昭和61）年6月に設立された。その事業としては、自然科学・技術の研究者等に対する研究助成事業、自然科学・技術の研究者を志す学徒への奨学金給付事業、自然科学・技術の研究に資する団体・学校活動等への助成を行う発明振興事業を3本の柱とした活動を行ってきた。

社会の急激な変化に十分対応した柔軟な事業活動を行うために、全国規模の公益財団法人への移行作業を進めていたが、2012（平成24）年8月1日、主務官庁がこれまでの千葉県教育委員会から、内閣府行政局となり、全国展開できる公益財団法人に生まれ変わった。平成24年度は移行期でもあり、当財団の設立趣旨に基づき、移行前の事業計画に沿って下記の通り、助成事業を実施した。

当財団設立以来の直接事業費の累計額は、①自然科学研究助成に13億4,612万円、②奨学金給付に2億1,548万円、③発明振興支援に3億5,867万円、累計19億2,027万円となっている。

平成24年度の旧(財)双葉電子記念財団を含む各事業費等の支出別内訳は以下の通り。

- (1)自然科学研究助成事業は、応募総数70件中22件（うち千葉大学「なのはなコンペ2013」応募分は、36件中7件）を採択し、研究助成金として2,923万円（うち千葉大学なのはなコンペ費用1,000万円）を助成した。
- (2)奨学金給付事業は、昨年同様大学院博士後期課程のみの募集を行い、応募15名中10名を採択したが、その後3名辞退者があり、最終的に7名を採択し、3か月に1回の振込で、総計588万円の奨学金の給付を完了した。これに、千葉大学先進国際プログラム助成100万円を加え、合計688万円の給付を行った。
- (3)発明振興事業は、千葉県内青少年の創造性育成事業を中心に合計610万円を支出した。具体的には、茂原少年少女発明クラブ運営費助成（400万円）、東総工業高校ロボット相撲支援（100万円）、長生教育研究会技術家庭科中学生ロボット教育支援（20万円）、千葉県児童生徒教職員科学作品展支援（15万円）、一般社団法人千葉県発明協会が行う青少年創造性育成事業支援（70万円）、第13回自然科学実験イベント（おもしろ実験祭り）への寄付（5万円）である。
- (4)上記3事業に関連する、事業費として、成果発表会費246万円、選考会費187万円、広報費122万円を支出し、費用の総計は4,776万円である。

なお、事業別の支出割合は、自然科学研究助成関係が69.2%、奨学金関係が16.3%、発明振興関係が14.5%となっている。

以上

収支決算書及び財産目録

平成24年度

(自平成24年8月1日 至平成25年3月31日)

(8ヶ月)

公益財団法人双葉電子記念財団

公益財団法人双葉電子記念財団

収支決算書 (8ヶ月)

平成24年8月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(8ヶ月)	決算額(8ヶ月)	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①財産運用収入	39,523,014	39,417,809	105,205	
(1)預金利子収入	455,502	350,297	105,205	
(2)配当金収入	39,067,512	39,067,512	0	
②寄附受入収入	0	0	0	
事業活動収入計	39,523,014	39,417,809	105,205	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
(1)奨学金	5,460,000	2,940,000	2,520,000	
(2)研究助成費	16,268,000	10,000,000	6,268,000	
(3)発明振興費	250,000	50,000	200,000	
(4)選考会費	3,000,000	1,869,795	1,130,205	
(5)広報費	1,733,600	1,205,692	527,908	
(6)発表会費	316,719	272,736	43,983	
(7)出版費	0	0	0	
(8)その他	500,000	0	500,000	
事業費支出計	27,528,319	16,338,223	11,190,096	
②管理費支出				
(1)人件費	14,595,012	12,659,424	1,935,588	
職員給与	12,240,000	12,044,924	195,076	
福利厚生費	600,000	375,360	224,640	
旅費交通費	255,012	239,140	15,872	
その他	1,500,000	0	1,500,000	
(2)備品費	300,000	0	300,000	
什器備品費	300,000	0	300,000	
(3)消耗品費	1,047,286	1,259,961	△ 212,675	
消耗品費	328,898	525,610	△ 196,712	
印刷費	0	0	0	
通信費	264,328	255,060	9,268	
水道光熱費	143,260	168,491	△ 25,231	
その他	310,800	310,800	0	
(4)会議費	2,153,404	1,437,992	715,412	
(5)一般諸経費	1,540,000	1,674,000	△ 134,000	
借室料	1,540,000	1,674,000	△ 134,000	
その他	0	0	0	
(6)雑費	1,784,287	2,088,242	△ 303,955	
管理費支出計	21,419,989	19,119,619	2,300,370	
事業活動収支計	48,948,308	35,457,842	13,490,466	
事業活動収支差額	△ 9,425,294	3,959,967	△ 13,385,261	
当期収支差額	△ 9,425,294	3,959,967	△ 13,385,261	
前期繰越収支差額	345,705,674	345,705,674	0	
次期繰越収支差額	336,280,380	349,665,641	△ 13,385,261	

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I. 資 産 の 部			
1. 流動資産			
普通預金 (千葉銀行)	30,971,287		
普通預金 (三菱信託銀行)	1,577,758		
流動資産計		32,549,045	
2. 固定資産			
運用財産			
定期預金 (千葉銀行)	201,863,596		
基本財産			
定期預金 (三菱信託銀行)	90,000,000		
株 式 (双葉電子)	143,993,000		
株 式 (長生商店)	200,000		
固定資産計		436,056,596	
資 産 合 計			468,605,641
II. 負 債 の 部			0
正味 財産			468,605,641

正味財産増減計算書

平成24年8月1日から平成25年3月31日 (8ヶ月)

(単位：円)

科 目	金 額		
	当 期 (H24年8月1日～ H25年3月31日)		
I. 増加原因の部			
1. 財産運用収入			
① 預金利子収入	350,297		
② 配当金収入	39,067,512		
2. 寄附収入	0		
3. その他収入	0		
	39,417,809		
II. 減少原因の部			
1. 事業費			
① 奨学金	2,940,000		
② 研究助成費	10,000,000		
③ 発明振興費	50,000		
④ その他	3,348,223		
	16,338,223		
2. 管理費			
① 人件費	12,659,424		
② 消耗品費	1,259,961		
③ 会議費	1,437,992		
④ 一般諸経費	1,674,000		
⑤ 雑費	2,088,242		
	19,119,619		
	35,457,842		
当期正味財産増加額	3,959,967		
前期繰越正味財産額	345,705,674		
期末正味財産増加額	349,665,641		

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
	当 期 (H25年3月31日)		
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
普通 預金	32,549,045		
流動資産計	32,549,045		
2. 固 定 資 産			
運用財産			
定期 預金	201,863,596		
基本財産			
定期 預金	90,000,000		
株 式	144,193,000		
固定資産計	436,056,596		
資産 合計	468,605,641		
II. 負 債 の 部	0		
III. 正味財産の部			
正味 財産	468,605,641		
(内： 基本金)	90,000,000		
(前期繰越財産増加額)	374,645,674		
(前期繰越額修正)	0		
(当期正味財産増加額)	3,959,967		
負債及び正味財産合計	468,605,641		